暮らする 文建築の経験と実績を随所に生かす、 個性や希望に寄り添う

3階建の家(〇邸)(兵庫県神戸市)株式会社成和不動産

省エネ、耐震性、時短をプラス

元神戸市を中心に、注文建築、新築分譲住宅の両 ティーの高い住宅をお届けしたい」との志を立て ほとんどがご紹介というほど、お客さまの厚い信 実際の住み心地のよさから、今や受注する仕事の 「お客さまのこだわりやニーズに合わせたクオリ お客さまのご希望をしっかりと聞き取り、それ を集めています。 0年に創業した株式会社成和不動産。 すべて自社施工による確かな仕事と 地

な便利さ、心地よさ、安心感が特徴。同社では、ら、暮らす人のニーズをもとに建てられたかのよう や、暮らしの向上や時短につながるとして、昨今 のが同社の考え。注文建築ではお客さまとの距離 気のガス衣類乾燥機『乾太くん』もご提案されて エネを考えた太陽光とエネファ 導入することを必須としています。 自社が手がける住宅には最高等級の耐震性能を 分譲住宅は、「建売」というカテゴリーでありなが ています。そんな注文建築の経験を生かした新築 を形にするのが地域の工務店の仕事であるという 995年の阪神淡路大震災の経験を教訓に お客さまご家族とのコミュニケー き渡し日には最も近い関係となれるよ ムのダブル発電 また環境や省 -ションを深め













株式会社成和不動産

きめ細かなご提案を 幅広く経験を重ねて 陰が地 智徳さん

当社のモッ を生かし、お客さまのご要望にけしています。自社施工の強み 社歴の短い私は、営業を担当しきめ細かく対応できるように、 の高い住宅を責任を持って を払拭しようと、クオリティ ながら施工現場にも入り、職人 注文住宅も分譲住宅も自社



1 クールな色調でまとめた外観。縦に細長くとった開口部が シャープな印象を与えます。 2 コレクションをギャラリーのようにディスプレイしたダイニング。

5

3つの窓、3灯のペンダントライトの組み合わせもおしゃれ。 3 大きな振動はなく音も静かなエレベーター。LDKのある3階へ、ご家族もゲストも楽に移動できます。

4 1Fの成和不動産の事務所エリアにある、来客・商談スペース。

5 家具を白色系で統一したリビングダイニング。左奥にキッチ ンが続くL字型の大空間。

こだわりを込めた私邸同社のクオリティーを感じてもらう場として、

に駆けつけられるエリアに絞り、アフター 我々の存在意義はないと考えています」と言うのは、独立後に れています られることが大事」と教えら 建築士の資格を取得したという同社代表取締役の陰地眞照さ 「家を買う、建てるというのは住む方にとって大きな決断。 修行時代の師からは「入居後も何かあれば、すぐに駆けつけ ればどうなのか、いいかげ れ、神戸市を中心に、 メンテナンスにも力を んなものを

フターコロナに対応し、 同社のこだわりが詰まっています。広い玄関を入ってまず目を引 自由でメリ さまに寄り添った住宅を建て、地域に貢献していきたいですね」 だわるのは注文住宅も建売住宅も同じ。建売の枠を超え、お客 自邸を実際に見て頂くこともあるという陰地さんは、「質にこ 配置も選び抜いたL型の大空間はラグジュア 便利で快適な毎日をサポ の魅力。今年完成し、必要に応じて一部公開を ングダイニングが配され、 材、設備についてさまざまな選択肢を用意・提案するのも同社 暮らし方や好みに沿った家づくりができるよう、デザインや素 ムエレベーター。時短や将来を考えて採用した設備は リのある間取り、最新の設備、質の高い内装など. 、ダクトの無い換気・蓄熱システムやリモ ・ 白を基調に壁や床のデザイン、照明の 0ます。3階には広々としたリビ 。ご希望のお客さまには、この している自邸には、 な雰囲気。ア

くのはホ-

導入ガス設備・システム

■家庭用燃料電池コージェネレーションシステム エネファームtype S

■ガス温水床暖房 ヌック ■ガス衣類乾燥機 乾太くん

■太陽光発電システム

【3階建の家(O邸)】

所在地:兵庫県神戸市/敷地面積:163.8㎡ 建築面積:115.6㎡/延床面積:290㎡/ 構造·規模:木造·地上3階

■施工/株式会社成和不動産 ■問い合わせ先/株式会社成和不動産 兵庫県神戸市中央区旭通2-6-3 TEL:078-222-5588 FAX:078-222-5589

URL:https://www.seiwafudousan.co.jp/

営業担当としてお客できるのか、経験をは 今回の物件では、3階建てりにつながると考えています まざまなご提案ができると思い 特殊な間取りや機能も経 ただける家づく いお客さまにさいる の設置など

も住みたくなる家、満足してい経験を重ね、10年後も20年後4の働き方に応じた住まいづく 必要があります。子育てやご夫宅も社会的ニーズに応えていく これからの時代は、省エネや 。今秋には神戸市東灘区の2 トハウス、 脱炭素など住



のか、現場でどのように工夫が希望をどうすれば実現できるいるところです。お客さまのごさんの仕事を直に見て、学んで をよけれがちですが、そんなインれがちですが、そんなイントー。建売といえばれがちですが、そんなイントー。 しっかりと建てることが

